

西東京市第2次基本構想・基本計画案（中間のまとめ）

1. 説明会

- ・ 富沢は、6月21日（金）イングビルでの説明会に参加しました。
- ・ その折、資料としては、「広報」5月24日号、中間のまとめ、現行計画との比較が配布されました。これらの資料につきましては、それぞれ、市のWEBに掲載されています。

http://www.city.nishitokyo.lg.jp/pub/jian/2013/dai2ji_kihonkeikaku.html

- ・ 結構いろいろなご意見が出ました。
 - 1次計画に「協働で拓く」と明記されているのに、2次では「みんなで作るまちづくり」になっているのは何故か。
 - ◇ （回答）「協働」というと、行政とNPOなどの団体とのイメージが強いが、東日本大震災を受けて、決まった団体だけでなく、隣の人とか自治会も含め、市民誰でもの意味を込めている。
 - ◇ （富沢コメント）質問した方は、「協働」には、そういう広い意味も含まれていると思うがと言いたかった様子。
 - 1次計画に「子どもの権利の尊重」と明記されているのに、2次では「子どもが健やかに育つ環境づくり」と曖昧になっている。確か「子どもの権利条例」も案は策定されたのに、そのまま消えてしまっている。この言葉を復活させて欲しい。
 - ◇ （回答）当然、子どもの権利や虐待防止などを含んでいる。「権利条例」のことはお答えできない。
 - ◇ （富沢コメント）WSの折に、「権利」には「義務」が必ず付かなければならず、義務を果たせない子供に安易に権利を持たせるべきではないというご意見があった。私自身、どっちがよいのか分からない。
 - 2次計画の「み1-2-1」にまちづくりの先頭に立つ市職員の育成に努めます（1次にはない）と一歩踏み込んだのは、良い。
 - 新産業の振興とあるが、具体性がない。中野などは、大学や企業を誘致して活性化している。武蔵境もそうだ。産学連携だけでなく、もっと積極的に誘致してはどうか。
 - ◇ （回答）IHIなどの跡地にデータセンターや病院は来る。広い敷地があれば、大企業や学校等の誘致も可能だが、そういう空間的余地がない。アニメ等ソフト会社などの誘致があると思うが・・・。
 - 財政がひっ迫しているなかで、全部を行政がやる必要はない。行政の縦割りがネックになっている。たとえば、公園は「みどり」というところまでで考えるが、コミュニティのコアと考え、近くの人々の集まる場所にするという考

え方もあるのではないか。今は、「公園」は、「みどり環境部」の仕事だからこうなっているが、コミュニティの核と考えれば、「子育て支援部」「福祉部」「生活文化スポーツ部」なども一緒に参加して考えるべきである。協働にして、市民が管理運営するというようにしても良い。そういう柔軟な考え方が見えない。今後は、多文化共生も必要だが、多世代共生が必要な時代だ。

- 将来を考えるのに、人口推計だけでなく、もっと多様な要素があるのではないか。
- 合併特例があった頃とこれからでは、財政が厳しいと書かれているが、どのくらいの規模の特例があったのか。

◇ （回答）199 億円

◇ （富沢コメント）上記の 199 億円は、地方交付金の合計額です。このほか、国や都から 13 億円、合併特例債（起債の 7 割を補てんしてくれる）があり、合併による財政支援は 10 年間で 450 億円です。地方交付金が平成 27 年までに毎年減額され、さらに起債の 3 割分の返済が加わる状況となります。市のウェブの合併のあゆみに情報公開されています。

www.city.nishitokyo.lg.jp/siseizyoho/ayumi/gappei.../00gappei_ayumi.pdf

2. 勉強会

- ・ 勉強会には、審議会委員の方のお一人のほか、説明会に出た方がほとんどでした。
- ・ いろいろな良いご意見が出ましたが、録音していたわけではなく、私のウロ覚えです。欠けているところもあるかと思います。

I. 全般

- (ア) 定性的なことしかかかれていないので、突込みようがない。
- (イ) 審議会の審議は、大きなことよりも、関係各課が皆出席し、言葉使いなどを気にして調整している。こんなことで良いのかと思う。市民ワークショップでは、もっと具体的な意見がたくさん出されていたのに、これは、どう反映されるのだろう。
- (ウ) 普通だと、これまでの 10 年間の総括があつて、新しい環境の説明があり、だからこうするという流れだと思うが総括が無い。説明会で質問したら Web にあるとのことだったが、探せなかった。
- (エ) 一般的には、たとえば、第一次では、居場所づくりを 100 作る計画だったが、10 しか作れなかった、その理由は、これこれである。今後 10 年を見ると財政が〇〇ほど悪化するものの、民間活用等を踏まえて、第二次では、50 を目標とするなど書くのがふつうだが、これが見当たらない。
- （富沢コメント）後期基本計画の見直し時には、総論で 10 年間の総括をしており、H16 年度には、293 の事業でスタートしたが、毎年度予算編成に合わ

せて新たに4つの基本計画事業を追加した。合計 297 の計画事業のうち、実施計画で進行管理の対象としたものは、7割の 210 事業。新たな4つの柱のうち、たとえば、小中学校における雨水貯留施設設置事業は、H18 年度から始めたが、継続中であるなど程度はかかっている。実施計画と付け合せないとここまで細かいことは出てこないのかも。

http://www.city.nishitokyo.lg.jp/siseizyoho/sesaku_keikaku/keikaku/sisei/kokikihonkeikaku.files/02so.pdf

- (オ) 長期の計画は、あってよい。民間では、長期（10年）、中期、短期（3年）があり、3年を毎年見直す。最近では、さらに1年を四分割する。〇億売上を上げるとか、〇パーセントアップするなどの目標値を示す。そうすると、誰が、いつまでに、何をやらなければならないかが明確になるので、結果を出さなければ、なぜできなかったのかの理由を示さなければならないし、責任を取らされる。この計画では、誰も責任を取らずに済んでしまう。
- (カ) リスクについて書かれていない。環境が変わり、やれなくなった場合にどう対処するのが書かれていない。
- (キ) 道路のように20年もかかるものと、今すぐ実行できるものがある。計画を2つに分けて示すべきではないか。
- (ク) 説明会に出席したが、行政の人が自信を持って任せて下さいという雰囲気なかった。私たちが計画を遂行するんだという気概とか度量が見えない。
- (ケ) 資金がないなら、無いなりにこうやりますという表明が欲しい。
- (コ) 財政的な枠組みが見えないなかで、ただ、財政が厳しいから、行政だけでなく皆でとか、選択と集中せざるをえないと言われてもねという感じ。

II. 個別テーマ

- (ア) 西東京らしいテーマを打ち出してもよいのではないかと。横浜市がやったように、子育てしやすい町を目指すなら、待機児童ゼロにするとか。現在、ワースト 100 位であるなら、それを 10 位にまで持っていくとか。環境で一番なら、それをさらに強化するとか、住みたいまち〇位をトップテンにまで入れるとか。教育水準を高めるとか。
- (イ) 住みたいまち 100 位なら、何がギャップなのか考えて、それを直していけばよい。効果の出るものを 10 あげて、うち少なくとも、この5つは確実にやるというようなことが必要なのでは。どういうまちにしたいかの合意形成がない。
- (ウ) 緑もあり、そこそこ交通も便利で、武蔵野市よりは地価が低いので住んでいるだけというのは、寂しい。良いところだな、このまちをこんな風になりたいと思う。
- (エ) 「バリアフリー」ということばはきれいで、上手にまとまったように見えるが、個々に落としてくると、誰のためのバリアフリーなのか分からない場面が多々あ

る。自転車にとってバリアフリーなのか、車いすの人にとってなのか。

- (オ) 「はなバス」が交通弱者のためのものなら、もっと本数を増やすべき。増やせば皆が使うが、一時間に一本では、たとえば、病院に行くのに、行きは、時間を合わせて使うにしても、診察が終わってから、1時間も待っていなければならない。他の市がやっているから導入しただけで本気ではない。武蔵野市は黒字になっている。ルートと本数を見直すべき。バス会社が赤字というので、値上げするが、やりようはあるはず。
- (カ) 道幅5メートルないというが、小金井市では、自家用のVANのような（立ち席がない）ものが運行している。道が狭いなら、こういう工夫もあってしかるべきではないのか。
- (キ) 乳母車や買い物カート、車いすなどでは、はなバスに限らず、フルフラットでないので使いにくい。クロネコヤマトの配送車や空港バスがフルフラットなのだから、やる気になればできるはず。
- (ク) 何かの説明に、費用削減のため輸入車をやめたとあったが、中古を使っており、購入しているのではないのでは？
- (ケ) 産業振興で税収を増やす目途が立たないなら、住民を増やすしかないのだとしたら、引っ越ししてきたいと思わせるまちにすべき。子育てしやすい、介護しやすいなど。
- (コ) 5つの駅があるが、駅と駅や市役所と市役所の間がやけに不便である。バスのルートをもっと見直すべき。
- (サ) 市役所は1つにまとめるべきか？一度で用事が済まないのは、困る。2つあるなら、あちらでも、こちらでも、同じサービスが受けられるならよいが。昔は、簡単に両庁舎のシャトルバスに乗れたが、今が、本当に田無に来たのに保谷だといわれるような場合しか無料の乗車券を出してくれない。1庁舎化しても、サテライトのようなものが増えて、窓口が便利になるというなら良い。
- (シ) 1庁舎化するなら、その階下をスーパーなどを入れてはどうか。昔、提案したら、却下されたが、株式会社が保育園や図書館を運営しても良いのでは。株式会社にして悪い面もあり（チェックや監視は必要だが）、他地域でいろいろな例が出てきている。武蔵野プレイスのように飲食ができるとか、九州の方で会社がやっている例などがある。
- (ス) 商店街の活性化は、どうだろう。後継者がいないという問題がある。お母さんも勤務していると、夜遅くまで開いているスーパーで買うことになる。しかし、スーパーは、価格安くしかなくて、魅力ある商品が無くなっている。自分は、漬物とか干しイモは、商店で買うようにしている。富沢の世代は、商店で話をするのが苦手だが、私より若い世代のお母さん（参加者）は、商店でいろいろな話をしたり、使い方を教えてもらうのは、むしろ楽しいと感じているようだ。

- (セ) 商店街では、生鮮食品の店がなくなると寂れる。柳沢駅前とか、谷戸商店街などは、個店が残っており、活性化させることができるのではないか。
- (ソ) 三鷹の三谷商店街は、結構個店があつて、スーパーもあるが、元気がある。
www.youtube.com/watch?v=it2t1b4gyF8
- (タ) 吉祥寺のハーモニカ横丁の仕掛け人が三鷹にもあんな風な通りをつくるらしい。田無でも、南口のセブンイレブンの裏側とか、青梅街道と境通りの交差点の北側などは、ごちゃごちゃしていて面白く展開する可能性はあるが、後者は、バスが通るので怖い。
- (チ) 吉祥寺は、半径 500 メートルのなかになんでも揃う。西東京市でこれができるか。魅力的な個店を増やして、遠くからでも来るようにするか。
- (ツ) アメリカは、スーパーなどが流行っているが、町にある店は、結構それぞれこだわりの店になって生き残っている。
- (テ) 丸山さんが市長になってから「創 1-3-2」特別支援教育の充実の項目が追加された。確かに、西東京市は、障害者への配慮が進んでおり、特別支援学校があることもあつて、引っ越してくる人もいる。
- (ト) 「創 1-3-5」の「家庭の教育力の向上に努めます」というのは、何を言っているのだろうか。黒丸がついていて、新たに加えられたようだが、行政が何をしようというのだろうか。相談員でも派遣するというのだろうか？
- (ナ) 道路の悪さは、良く言われるが、狭い歩道にたくさんのバス停のポールが立っているがバス会社は、一本化には、反対。説明会でも、青梅街道沿いの建物の耐震化（災害時に通れるように倒れないようにする）ぐらいは言われていたが、拡幅などは、やれるのかいなという感じ。

III. その他

- (ア) われわれがこの基本計画などをよりよくしようとする意味は、なんなのだろう。働き盛りの人は、地域に関心がない。地域に今いる暇な人がこの人たちのために考えてあげるといふことなのか。
- (イ) 企業でもマーケティング 3.0 のように、昔は、商品や消費者のことだけ考えていたら良かったけど、今は、CSR など、地域や地球のこと（社会的責任）を果たすことを求められている。官僚や政治家だけに任せていて、この国が回るのだろうかという懸念がある。今までのやり方だけでぐずぐずと縮小し、ダメになっていくのをただ見ているだけでよいのかという気がしている。もちろん、自分自身も定年となり、地域を考えるようになったので、暇つぶしと言えども間違いはないのだが。
- (ウ) 今回は、「西東京市総合計画条例」も一緒に作られる。ここに書かれているのは、行政が策定し、市民を巻き込むもののパブコメ、WS、審議会への公募委員程度で、

あとは、議会にかけるというものだが、三鷹市のように市民が基本計画を策定して市に提出するというようにしたい場合、この条例案で良いのだろうか。三鷹の例をチェックしておく。→三鷹の場合は、まだ地方自治法改正前であったが、市民と市長が「パートナー契約」を結んで「みたか市民プラン 21 会議」が白紙で作成し、それをもとに行政が素案を作成し、議会のチェックを経て成立。

- 「三鷹市基本構想」は、H13 年 9 月議会の最終日の 9 月 28 日に、全会一致で議決されました。

この基本構想は、平成 12 年 10 月に提出された、「みたか市民プラン 21 会議」(メンバー約 400 人)からの提言などをもとに、三鷹市が素案を作成し、本年 6 月議会に議案として上程していたものです。

6 月議会で「基本構想審査特別委員会」が設置され、6 月から 9 月にかけて、同委員会での 9 回に及ぶ議論が行なわれました。その中で、上程案に対して『「議会のチェック機能」を「議会の権能」』へ、また『「コーディネート中心の」を「コーディネート機能を重視した」』へ修正するなど、図を含む 14 ヶ所の修正意見が出され、この修正案が全会一致で議決されました。

(エ) もう一つ、国が基本計画を策定しなくてもよいと決めた理由は何なのか知りたい。

→調べておく。

○三菱東京 UFJ

http://www.murc.jp/thinktank/rc/column/search_now/sn130125

○藤沢市が廃止

<http://blog.goo.ne.jp/rakusui1598/e/8fbbacd1ffb01a2e027cf8b6b875d540>

○地方自治法改正の説明

<http://crs-hosei-faq.blogspot.jp/2011/05/2335.html>